



FC MACHIDA ZELVIA Official MATCHDAY PROGRAM

2023 明治安田生命 J2リーグ

第4節



03/12 日

▶ 14:00 KICK OFF !!
at 町田GIONスタジアム



FC町田ゼルビア

VS



水戸ホーリーホック

2023 試合予定／結果 [はこちらをクリック！](#)

2023 J2リーグ順位表 [はこちらをクリック！](#)

2023シーズン選手・スタッフ一覧 [はこちら！](#)

ついに殻を破った点取り屋。
3連勝の扉は
新7番が切り開く！



選手 ◆ インタビュー

荒木 駿太

ARAKI SHUNTA

FW7

プロフィールは
[こちらをクリック！](#)



FC町田ゼルビア公式
YouTubeチャンネル

同じ過ちを繰り返すわけにはいかなかった。

前節金沢戦の83分、GK白井裕人選手との1対1の場面を作り出した荒木駿太選手は、肝心のシュートを白井選手に当ててしまい、追加点のチャンスをフイにしていた。

しかし、下を向いている暇はない。虎視眈々と名誉挽回のチャンスをうかがっていたストライカーに、その時が訪れた。

90+1分、稲葉修土選手が相手の縦パスをインターセプトし、ゼルビアはカウンターを発動。稲葉選手からのボールを受けた沼田駿也選手が荒木選手にパスを通すと、再び似たようなシチュエーションがやってきた。

「前のチャンスを逃した反省点を活かそう」

そう瞬時に判断した荒木選手は、左足でシュートが打てる状況までボールを運び、左足を振り抜くと、金沢を突き放す追加点が決まった。

プロ2年目の荒木選手にとって、ゼルビア初ゴールは、Jリーグ初ゴールでもあった。結果的に荒木選手の追加点が決勝点となり、チームは2連勝を達成。ロッカールームに戻り、携帯電話を手にとると、「見たことがない数字の通知」が来ていた。

「昨年1年間はゴールが取れなかったですし、少し焦っていましたが、決められてホッとしています。応援してくれている方々が喜んで下さったことがうれしいです。特に母は泣いて喜んでくれました」

待望のプロ初ゴールという壁を破ったことで、精神的に余裕も生まれた。二桁得点を目指すシーズンに、第3節という早い段階でゴールを決められたことは、今後のゴール量産に向けて、「良いスタートが切れた」と本人は言う。

2試合連続ゴールを狙う今節は「天空の城 野津田」に帰還する。今度は水戸との試合でホームのファン・サポーターに自分のゴールを目撃してもらう番だ。荒木選手はこう言って語気を強めた。

「やっぱりホームで戦えることはこの上ないアドバンテージです。まだホームで決められていないので、ホームでゴールを決めて、笑って試合を終えたいです」

ストロングポイントは「得点力と運動量」と語る荒木選手。「勝負の年」を戦うゼルビアの新7番が、金沢戦で証明した得点力を武器に、3連勝の扉を切り開く。

FC MACHIDA ZELVIA DIGITAL MATCHDAY PROGRAM

『良質な技術と敏速なサービス』をモットーに
空調設備のメンテナンスとリニューアルの一端を担う



トーテック株式会社

☆FC 町田ゼルビアを応援しています！

〒194-0038 東京都町田市機岸2-13-5
TEL:042-791-5533 <http://www.to-tec.jp>



広告募集中

広告募集中

広告募集中

広告募集中